

A large group of people, mostly young adults, are seated in a meeting room. Many of them have their hands raised, indicating an interactive session or a workshop. The room is brightly lit with overhead lights. A large screen is visible at the front of the room.

# DAY5 若者応援チーム 市民対話ワークショップのレポート

## 市民対話ワークショップ

若者を応援するために  
「〇〇して〇〇しよっ！」

私たちにできることは？



若者を応援するために「○○して○○しよっ！」  
私たちにできることは？



- 開催日時：2019年11月20日（水） 13:30～15:30
- 開催場所：京都御池創生館 地下1階
- 参加者：17名
  - 一般参加  
（まちづくりに関心のある市民など） 8名
  - 京都市職員  
（ファシリテーター研修生） 9名



## 開催背景

- 少子高齢化の進行，18歳人口の減少による大学の学生獲得に向けた競争激化，卒業後の就職期における都市部への流出傾向が続く
- 若者に京都に愛着を感じ，今後も京都への大学進学，卒業後の就職，生活，まちづくりに積極的に関与して欲しい。活力低下を克服し，京都が京都であり続けることに繋げる

## 本ワークショップにおける問いとゴール

### • 問い

**若者を応援するために「〇〇して〇〇しよっ！」私たちにできることは？**

背景そのままの「若者にいかに定住してもらうには？」という問いにすると，行政側の想いが前面に出過ぎて自分ごととして考えてもらえない，ハード面的な話に流れてしまう，といった懸念があったため，若者が思っている課題とその解決策を応援するという流れとするため，上記の問いを設定した。

### • ゴール

- **大学進学，企業就職などの若者の京都定住・定着，まちづくり参画に繋がる具体的アイデア出し（事業案，キラーフレーズ，自身の取組など）**
- **参加者自身が取組を推進する主体になる**

## 1. 問いの共有

- テーマ所管課の想いの共有。
- ファシリテーターからワークショップの問いとゴール、進め方、ルールの説明。
- とうふぶれいく

## 2. 2人組での対話（ストーリーテリング）×2 →自分ごととして捉える

- 「学生に戻ったらしたいこと！（社会人）」「今やりたいけどできてないこと！（学生）」というテーマで、2人組で対話。その後、全体で共有。
- 「私はこんな応援できるかも（社会人）」「私はこんな応援してほしい（学生）」というテーマで、2人組で対話。その後、全体で共有。

## 3. チームづくり（マグネットテーブル）

- 「私たちが応援したい若者の困りごと」という内容で、各自が紙に自分のテーマを記述。その紙を参加者同士で見せ合い、一緒に検討するチームを形成。

## 4. アイデア出し（ブレインストーミング+ドット投票）

- 各チームで応援する若者の困りごとをだいたい統一し、ポストイットに応援プラン（アイデア）を書き出す。出てきたアイデアを投票で選ぶ。

## 5. アウトプット作成（クイックプロトタイピング）

- 若者応援プランを考え、それを知ってもらうためのコミュニケーションツール（ちらし、ポスター、新聞、寸劇台本など）を作成する。

## 6. 発表

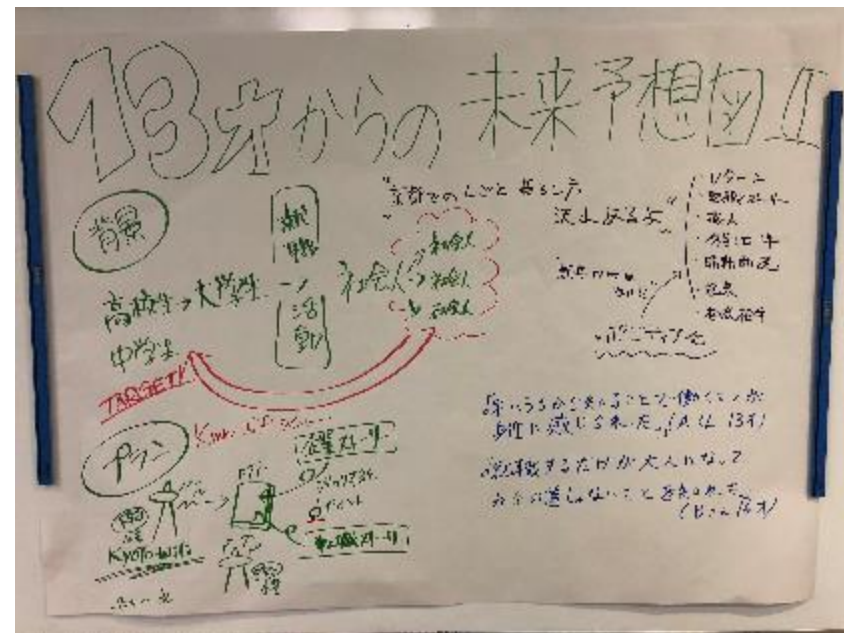
- 各チームのアウトプットの発表



# アウトプット

・若者応援プラン

- **アイデアを伝えるタイトル・キラーフレーズ**
  - 13歳からの未来予想図Ⅱ
- **ブレインストーミングから**
  - いろんな会社が、働き方（生き方）がたくさんある  
起業、Uターン、転職、青年海外協力隊、休学、留学
  - それを知る機会は？  
企業ランチミーティング、就職雑談交流カフェ、大学の授業に  
京都企業のプレゼン、Uターンの経験談、転職ストーリー、社会  
人からのアドバイス
  - 方法は？  
インターンシップまとめサイト、職業（仕事）図鑑（動画）、  
企業アプリ的なもの
  - いつから？  
新卒？ 高校？ もっと若い頃から？  
**もっと早い時期から人生設計の情報が入手できるようにする**
- **アイデア概要**
  - **KYOTO-WiFi**に接続すると企業ストーリーや転職ストーリー  
などが閲覧できるようにし、**中学生くらいから情報を得ること  
ができる環境**を作っていく



- ・ **アイデアを伝えるタイトル・キラーフレーズ**

- ・ 若者はお金がない！

- ・ **ブレインストーミングから**

なぜお金がない？そこに対して補助ができれば…

お金なしのボランティアでは参加しない、住むところも難しい？

- ・ **まちづくり (=スキルアップ)**

スポーツ大会 (体育系の学生), 観光案内 (外国語系の学生), 祇園祭 (歴史・文科系の学生) などに参画

**学生にまちおこし・地域協力をさせ、報酬としてサポート**

(ボランティアありきの社会活動をなくす)

- ・ **起業サポート**

シェアオフィスを増やす, 場所・機材提供, セミナーの充実, インターンを増やす, 資格取得のサポート, 伝統産業を今風にアレンジ

地域の空き家を利用 (住む場所・働く場所・まちおこしST)

**報酬は給料でも空き家でもOK**

**それらをマッチングするためのツールが必要**

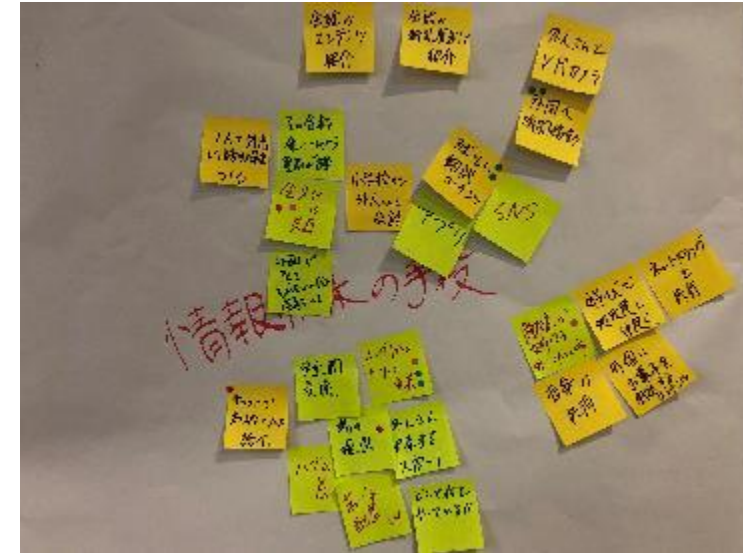
- ・ **アイデア概要**

「地域活動を運営して欲しい地域・住民」「空き家を活用したい所有者」「スキルアップしながら給料・住宅が欲しい学生」を**AI マッチングアプリ (チャットボット) でマッチ**させることで地域活動の活性化と若者の定住につなげる。

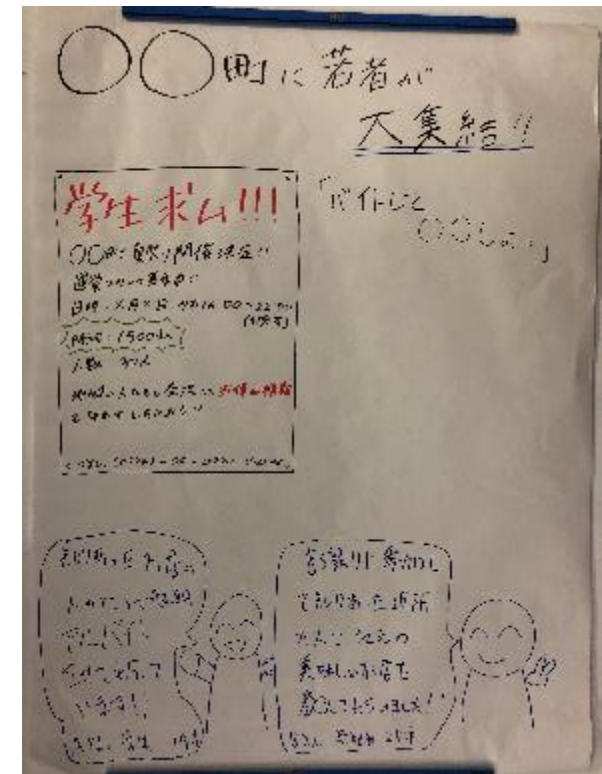




- **アイデアを伝えるタイトル・キラーフレーズ**
  - アプリを使って海外へ瞬間移動しよう！
- **ブレインストーミングから**
  - 話す場所を作る
    - 1人で参加できる、小学校からの環境づくり、学生間
  - **何かを共有する**
    - 趣味、遊び、音楽、食文化（外国の方が来てそれぞれの自国料理を作る）
  - **ツールを作る**
    - 翻訳コンテンツ、チャット、アプリ、SNS
  - 機会を作る（留学気分を味わう）
    - イングリッシュカフェの充実、外国人の方が集まるスポット、会話を楽しみながら、VRカメラで海外体験
- **異文化交流の場の創設**
- **アイデア概要**
  - 外国人や地元の人と話したいが、どこに行けばいいのか、その情報をどうやって得たらいいのかわからない学生さんたちのために、**異文化交流できる場を創設し、アプリを使って情報提供**する。またアプリを使ってVRカメラで海外体験ができたり、それぞれの自国料理が食べれたり、食や趣味で交流を深める。



- **アイデアを伝えるタイトル・キラーフレーズ**
  - ○○町に若者が大集結！「バイトして○○しよう！」
  - 時給1500円
- **ブレインストーミングから**
  - 知りたい！（交通アクセス関係）
    - 近くの観光ルート，駅までの裏道
    - 地下鉄・市バスをもっとわかりやすく，増便，バス停の再配置
  - 知りたい！（地域関係）
    - 町内会，ゴミの出し方，危ない場所
  - 知りたい！（お得情報）
    - 就職コネクション，地元有名企業・団体，隠れたおいしいお店
    - 学割情報，食材の安いお店，**近所のド短期アルバイト**
- マップにする，アプリで見れる → 情報収集ツールの作成
- 街歩きで再発見，地域のイベントに誘う
  - 直接人から教えてもらえて，**コミュニティ活性化につながる**が，単なるイベントでは行かない。
- **アイデア概要**
  - 地域イベントの運営スタッフがいないうちが，短期バイトとして学生さんに**バイト代を支払う**。一人でなく**友達同士でも気軽に参加**。**地域の情報も得ることができ，地域とのつながりも生まれ，愛着も生まれる。**



ねらいに対してどのような成果があったのか？

# アウトプットサマリー： 若者を応援するためのアイデア

## 1. 未来チーム

### ・ 課題

いろんな働き方（生き方）があるということを早く知りたい、就職活動時の情報は総花的でもっと一つの企業を掘り下げたい、大学時代にもっと働く人と接したい、インターンシップの難易度を事前に知りたい

→ 大学3回生とかでなく**もっと早い時期に情報が欲しい**

### ・ アイデア

KYOTO-WiFiに接続すると企業ストーリーや転職ストーリーなどが閲覧できるようにし、**中学生くらいから情報を得ることができる環境**を作っていく

## 2. お金チーム

### ・ 課題

学生はお金がない。将来も金銭的な不安がある。

→ ボランティアで無料で働いてもらうというのが良くないのではないか？

### ・ アイデア

多人数が関わる地域イベント等を運営することで**スキルアップとお金がもらえる（又は空き家などの住宅提供）**体制を作る

学生（スキルアップしたい、お金が欲しい、住むところが欲しい）と所有者（空き家を活用したい）と地域（地域イベントを運営して欲しい）のための**AIマッチングアプリ**を作る

## 3. 海外×情報チーム

### ・ 課題

留学、外国人や地元の人と話す場など興味があるが、どうやって情報を得たらいいかわからない。

→ **情報収集手段と異文化交流の場を新たに創る**

### ・ アイデア

**場を作る**（食文化の共有、一人で参加できる、異国の食事と音楽、小学生からの環境づくり、学生間、遊びを通じて）

**ツールを作る**（翻訳コンテンツ、チャット、アプリ、SNS、VRカメラなど）

**機会を作る**（外国人が集まるスポット情報）

→ 外国人カフェ、VRで異文化体験、**海外瞬間移動**

## 4. 地域×情報チーム

### ・ 課題

交通アクセスが不便、地元（の情報を）知らない

→ 地元イベントに誘う、

**地元イベントのド短期アルバイト**があればいい

### ・ アイデア

地域イベントの運営スタッフとして短期バイトを募集。これをきっかけに**地域と学生のつながりが生まれ**、日常生活から地域のことまで**様々な情報を得るチャンスも生まれる**。一人でなく**複数参加**でもOK

# アウトプットサマリー： 出てきた課題と現施策との関係性

いろんな働き方（生き方）があるということを早く知りたい  
就職活動時の情報は総花的でもっと一つの企業を掘り下げたい  
大学時代にもっと働く人と接したい  
インターンシップの難易度を事前に知りたい  
セミナーの充実、インターンを増やす、**まとめサイト**  
企業ランチミーティング、就職雑談交流カフェ  
Uターンの経験談、転職ストーリー、社会人からのアドバイス  
大学の授業に京都企業のプレゼン

大学3回生とかでなくもっと早い時期に情報が欲しい  
起業サポート（シェアオフィスを増やす、場所・機材提供、  
資格取得のサポート、**伝統産業を今風にアレンジ**）

留学の情報が欲しい  
外国人と話したい、話す場所がない、**小学校から**  
**何かを共有したい**  
**ツールがない**

地元（の情報を）知らない

お得情報欲しい

## （参考）大学生誘致のための施策

修学旅行生に発信するための学生ボランティアの確保、「コトカレ」、中高生直接交流イベント、公開講座  
京都アカデミアフォーラム、「京都版スタディ・ツーリズム」

→**京都市わかもの就職支援センター**、「**京都の中小企業の魅力再発見プロジェクト**」, 「**しごとトークKYOTO**」  
「**京都市地域企業未来力会議**」, **伝統工芸に携わる方と語り合う機会の創出**, **学生と京都で働く社会人との交流イベントの開催**, 「**学生Place+（プラス）**」,  
「**京のまち企業訪問**」

→「**京都市ソーシャルイノベーションクラスター構想**  
**出張セミナー**」

→**高大社連携キャリア教育企画の充実**

→**ものづくりベンチャー戦略拠点**, 「**Monozukuri Hub Meetup Cafe**」等の交流イベント, **京都経済センター**,  
**オープンイノベーションカフェ事業**

→**京（みやこ）グローバル大学促進事業**

→**単位互換制度におけるグローバル科目の創設**,  
**留学生の住まいの提供支援（混合型宿舎）**,  
「**京都PR学生大使**」制度,  
**キャンパスプラザ京都**, **大学コンソーシアム京都**

→「**学生Place+（プラス）**」, 「**むすぶネット**」  
**自治会や消防団等への加入促進等広報・啓発活動**  
**大学・地域連携ポータルサイト**  
「**がくまちステーション**」

→**京都市キャンパス文化パートナー制度**

# アウトプットサマリー： 施設関係

**キャンパスプラザ京都**：大学間の交流を促進する拠点

**大学コンソーシアム京都**：社会環境の変化や加盟校、学生や市民の皆様のニーズに対応しながら、「大学のまち京都・学生のまち京都」の発展を目指し、地域連携のプラットフォームとして、取組を推進

**京都市わかもの就職支援センター**：新卒・既卒の方の就職支援として、個別カウンセリングや就職セミナー等を実施、学生等と社会人がカジュアルに交流できるイベントを定期的で開催、京都企業の情報発信を目的とするWEBサイト「京のまち企業訪問」（京都ジョブナビ内）を運営

**京都経済センター**：京都の経済団体等が集結し、京都経済百年の計として、様々な知恵が融合した新たな価値を生み出す「交流と融合」の場を提供。京都府域の中小企業の総合支援拠点としても活用

**ものづくりベンチャー戦略拠点**：、「コワーキングスペース」、「メイカースペース」、「ミーティングスペース」で構成される開放的な空間で、3Dプリンター、デジタル機器等を揃え、誰もがものづくりにチャレンジできる場所



## 学生Place+ (プラス)



## 京のまち企業訪問



## むすぶネット



## 大学地域連携ポータルサイト「がくまちステーション」



## 「京都 若者 応援」でWeb検索してみたら？

約 6,180,000 件 (0.34 秒)

「若者応援宣言企業」のご案内 | 京都労働局 - 厚生労働省  
[https://jsite.mhlw.go.jp/riyousha\\_mokuteki\\_menu/shurouchu/oshire](https://jsite.mhlw.go.jp/riyousha_mokuteki_menu/shurouchu/oshire)  
若者応援宣言企業（本事業は平成30年3月末で終了しました。）若者応援宣言:  
は・・・.jpg.1.jpg.2.jpg.3.jpg・新卒者の採用実績と定着状況（過去3年分）  
若者についても採用実績と定着状況（過去3年間）・有給休暇の取得実績（前

「若者応援宣言企業」一覧（平成27年度） | 京都労働局 省  
[https://jsite.mhlw.go.jp/riyousha\\_mokuteki\\_menu/shurouchu/oshire](https://jsite.mhlw.go.jp/riyousha_mokuteki_menu/shurouchu/oshire)  
平成27年度の若者応援宣言企業数：326社。厚生労働省の検索システムでも  
宣言企業等を検索することができます。「若者雇用促進法に基づくユースエー  
若者応援宣言企業検索システム」はこちらです。27年度一覧2.jpg.

京都市わかもの就職支援センター

- ・「若者応援宣言企業」のご案内／京都労働局・厚生労働省
- ・「若者応援宣言企業」一覧（平成27年度）／同上
- ・京都市わかもの就職支援センター／京都市
- ・平成31年度「若者就職・定着総合応援事業（就職困難者向け）」に係る公募型プロポーザル実施／京都府
- ・「京都わかもの自立応援企業」認証申請受付／京都府

## 「京都 学生 応援」でWeb検索してみたら？

約 23,700,000 件 (0.33 秒)

京都市：輝く学生応援プロジェクト  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/menu3/category>  
平成31年度「輝く学生応援プロジェクト」運営委託業務に係るプロポーザルについて（2019  
3月5日）；平成30年度「輝く学生応援プロジェクト」運営委託業務に係る...（2011年5月30  
日）；キャンパスプラザ京都1階に「学生の活動拠点（仮称）」が誕生！！（2010...

京都市：平成31年度 輝く学生応援プロジェクト「学生ボランティア」  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page>  
2019/04/25 - 広報資料（大学同時）平成31年4月25日 総合企画局（総合政策室）大学政策担当  
電話075-222-3103）社会貢献活動に参加したい学生さんをサポートします！！平成31年度  
く学生応援プロジェクト「学生ボランティアチャレンジ」の前期...

トップページ - 輝く学生応援プロジェクト 学生PLACE+  
<https://www.kagayaku.st>  
輝く学生応援プロジェクトの学生Place+は、学生による京都市のまちの活性化につながる活動  
や、社会に貢献する活動を支援する場所です。学生同士の交流の場、活動に關する情報の発  
信・収集の場として活用できます。また、専門コーディネーターが活動の相談...

- ・輝く学生応援プロジェクト／京都市
- ・平成31年度輝く学生応援プロジェクト「学生ボランティアチャレンジ」の前期募集について／京都市
- ・学生Place+（プラス）
- ・京都学生祭典
- ・むすぶネット—みんなで作る京都